

# か|か|み|が|は|ら 市議会だより

2020年2月15日発行

No. **177**

3月 6月 9月 12月

令和元年12月定例会

議案概要

**市議会議員選挙  
選挙公報発行へ** P.2

一般質問

**ハザードマップ  
来年度に改定** P.6

一般質問

**新総合体育館  
建設に向け検討** P.7

一般質問

**特別支援学校  
小中高併設を検討** P.8

一般質問

**市の医療体制  
救急・地域医療維持** P.9

一般質問

**子どもの貧困  
対策計画を策定** P.10



## 今号の表紙 未来を担う新成人たち

各務原市成人式が1月12日に開催され、新成人1316人が参加しました。

式典会場では、新成人の決意や抱負が書かれた桜の花びらで「新成人の樹」(左写真)が満開に！

式典終了後、満開の桜は市内のショッピングセンターに展示され、多くの人が注目しました。



想いが花咲く「新成人の樹」

## 代表・一般質問

**15人が  
市政を問う** P.5~

# 議案概要

定例会を令和元年 11 月 27 日から 12 月 20 日までの 24 日間開催し、令和元年度一般会計補正予算をはじめとする 25 案件を審議しました。

## 予算に関する議案

### 令和元年度一般会計補正予算

当面の行政需要に対応するため、歳入歳出予算などの補正を行うもので、主なものは次のとおりです。

#### 歳入の主なもの

##### ▼財政調整基金繰入金

財源に余裕のある年度に積み立てをした分を取り崩し、今回補正予算で計上したさまざまな事業の財源として活用するものです。 1 億 4 7 0 6 万 3 千円

#### 歳出の主なもの

##### ▼道路維持補修費

令和元年 5 月に発生した大津市園児死傷事故を受け、安全対策を速やかに実施できるよう、その時点の予算内で急ぎよ防護柵の設置工事を行いました。その工事費用を補填（ほてん）するため増額するものです。

また、その他の道路についても、安全で快適に使用できるよう、道路の補修工事に必要な経費を増額するものです。

6 0 0 8 万円

##### ▼航空宇宙博物館施設整備費

岐阜かかみがはら航空宇宙博物館（空宙博）に隣接する土地を空宙博駐車場とするため、整備に必要な経費を増額するものです。 8 1 6 万円

##### ▼社会体育振興費

4 月 5 日に市内で行われる東京 2 0 2 0 オリンピック聖火リレーに必要な経費を増額するものです。 6 3 8 万 4 千円

## 条例に関する議案

### 水道事業の設置等に関する条例等の一部改正等

長期的に安定した下水道事業を運営するため、地方公営企業法を適用します。

これは、主に会計方式を変更するもので、関係する 11 本の条例を改正・廃止します。

### 地区計画区域内における建築物等の制限に関する条例の一部改正

各務山地区地区計画で定められた区域において、建築が制限される建物の種類などについて改正するものです。

### 自由通路設置条例の一部改正

名鉄新那加駅の地下通路を 24 時間いつでも通行ができるように、新たに自由通路として定めるものです。



24 時間通行可能となる新那加駅地下通路

## 議員提案による議案

### 市議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定

市議会議員選挙において、全ての候補者の氏名や経歴、政見などを記載した選挙公報を発行し、新聞折り込みなどで有権者に配布するため、新たに条例を定めるものです。

# 委員会審査

議案を分野別に4つの委員会に分け、詳しく審査を行いました。  
各委員会での主な質疑の内容は次のとおりです。

## 総務常任委員会

### 令和元年度一般会計補正予算

**問** 土地開発公社に対する金融機関の貸付金に市の債務保証を15億円増額する理由は、

**答** 現在、土地開発公社は、金融機関と市から借り入れを行い資金調達している。

しかし公社の独立性から市は今後貸し出しをしない方針としたため、公社は現在借りている資金を市に返済する必要がある。その原資を金融機関から借りるため、債務保証を増額する。

**市議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定**

**問** 市長選挙の選挙公報も同時に定める考えは。

**答** 今回は、市議会議員選挙について議員から主体的

## 民生常任委員会

### 令和元年度一般会計補正予算

**問** 那加中央保育所外壁等改修事業の内容と、それを債務負担行為とする理由は、

**答** 屋上防水工事と外壁改修工事の設計業務委託を令和2年度に行う予定である。

近年のゲリラ豪雨で施設内に雨漏りが発生しており、いち早く工事を行うため債務負担行為とした。

**災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正**

**問** 災害弔慰金等支給審査委員会で扱う案件は。

に発案すべきと考えて提案したものであり、市長選挙については対象としていない。

## 経済教育常任委員会

### 令和元年度一般会計補正予算

**問** 空宙博駐車場の整備内容は、

**答** イベントなどでの駐車場不足を解消するため、舗装やフェンスの設置、植栽などを行い、45台分を確保する。

**問** これまで東京2020オリンピック聖火リレーについて公表されている情報は、

**答** 4月4日と5日に、県内11市町を走る。

本市では5日に空宙博をスタートし、ゴールの県グリーンスタジアムでは、ミニセレブレーションを実施する。

**問** KET（各務原英語指導助手）の人数の変化は。

**答** 来年度から小学校5・6年生の英語が教科化となるため3人増の計15人とし、授業に入る時間数を増やす。

**答** 申請対象者の死亡や重度障害となった原因が自然災害によるものか事実関係が明白でなく、警察や消防などの情報では判断が難しいものを扱う。

## 建設水道常任委員会

### 令和元年度一般会計補正予算

**問** 道路維持補修費の使い道は、

**答** 大津市の交通事故を受けて行った、防護柵設置工事費用の補填を行う。

その他に、岐阜車体工業(株)北側と、岐阜プラスチック工業(株)北側の道路舗装をそれぞれ修繕する。

### 自由通路設置条例の一部改正

**問** 名鉄新那加駅の地下通路を自由通路とする意義は、

**答** 新那加駅周辺は電車やバス、タクシーなど、いろいろな交通手段の結節点となっている。

その駅の地下通路を市が管理することで、より一層の安全・安心、利便性の確保が期待できる。

**問** どのような安全対策を行うのか。

**答** 地下通路と、その南北に新たに設置される、エレベーター2基それぞれに防犯カメラを設置する。

# 審議の結果

令和元年 12 月定例会

議案等の審議の結果は以下のとおりです。

賛成全員…◎ 賛成多数…○ 賛成少数…△

| 議案等の種類 | 案 件 名                                                     | 審議の結果 | 採決の状況 |
|--------|-----------------------------------------------------------|-------|-------|
| 予 算    | 令和元年度一般会計補正予算（第 3 号）                                      | 可決    | ○     |
|        | //（第 4 号）                                                 | 可決    | ○     |
|        | 令和元年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）                             | 可決    | ◎     |
|        | 令和元年度下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）                                 | 可決    | ○     |
|        | //（第 3 号）                                                 | 可決    | ◎     |
| 条 例    | 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例                                     | 可決    | ◎     |
|        | 個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例                        | 可決    | ○     |
|        | 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例                                 | 可決    | ◎     |
|        | 放課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部を改正する条例                            | 可決    | ◎     |
|        | 自由通路設置条例の一部を改正する条例                                        | 可決    | ◎     |
|        | 地区計画区域内における建築物等の制限に関する条例の一部を改正する条例                        | 可決    | ○     |
|        | 公共下水道区域外流入分担金徴収条例                                         | 可決    | ◎     |
|        | 水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する等の条例                               | 可決    | ○     |
|        | 水道事業給水条例の一部を改正する条例                                        | 可決    | ○     |
|        | 常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例                               | 可決    | ○     |
|        | 職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例                | 可決    | ◎     |
|        | 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例                         | 可決    | ◎     |
| その他    | 岐阜県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岐阜県市町村職員退職手当組合規約の変更に関する協議 | 可決    | ◎     |
|        | 公の施設の指定管理者の指定（鵜沼南町会館）                                     | 可決    | ◎     |
|        | //（慈光園）                                                   | 可決    | ◎     |
|        | //（市民プール）                                                 | 可決    | ○     |
|        | 市道路線の廃止及び認定（市道那 177 号線ほか 1 路線）                            | 可決    | ◎     |
| 議員提案   | 市議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例                                 | 可決    | ◎     |
| 請 願    | 所得税法第 56 条の廃止を求める意見書採択を求める請願                              | 不採択   | △     |
|        | 日本政府に核兵器禁止条約の署名と批准を求める意見書採択についての請願                        | 不採択   | △     |

# 代|表|質|問

代表質問とは、所属議員3人以上の会派がそれぞれの政策・主張に基づき市政に関して質問するものです。今定例会では、政和クラブの池戸一成議員と市議会公明党の五十川玲子議員が、会派を代表して質問を行いました。その一部を紹介します。

## 新年度予算編成方針

### 政和クラブ

**問** 令和2年度の財源の見通しをどのように考えるか。

**答** 主な財源として、個人市民税は給与所得者数や1人当たりの給与所得の増加などにより増収を見込んでいる。

法人市民税は、税制改正の影響により大きく減収となり、固定資産税は、大型商業施設の進出や新增築家屋の影響で、若干の増収を見込んでいる。

**問** 令和2年度の予算編成の基本的な考え方と重点施策は。

**答** 令和2年度は、総合計画の後期基本計画がスタートする年度である。

これからのまちづくりの全般的な方向性として「つながりづくり」を掲げており、地域における顔の見える関係づくりをより強固にする事業を盛り込んでいく。

これまでの自治会活動支援や地域包括ケアの推進などに加え、新たな取り組みとして、さまざまな市民団体がお互いにつながりを持てるきっかけづくりとなるような事業に着手する。

喫緊の課題への対応では、災害の備えとして防災備蓄品や防災備蓄倉庫、雨水幹線や貯留施設の整備を行うとともに、地域防災訓練などの充実、防災推進員の育成などを進めてきた。

これまで同様、行政として「公助」をしっかりと進めるとともに、「自助」「共助」の重要性・必要性の啓発をさらに進めていく。

また、市内企業支援としてこれまでの大胆で試行的なものも含め、今後増加していくシニア世代の生きがいづくりに資する生涯現役促進地域連携事業にも注力していく。

## 産業のまち元気づくりの雇用対策

### 市議会公明党

**問** これまでの雇用対策事業の成果はどのようなものがあるか。

**答** 平成29年度に企業人材全力応援室を設置してさまざまな事業に取り組み、その成果が着実に表れ始めている。

今年度は学食トレイ広告事業など4つの新規事業と合同企業説明会や保護者向けセミナーなどを行っており、その他の事業を含めると、3月までに合計56事業、延べ2800人以上に市内企業や本市の魅力を直接PRできる予定である。

**問** 今年度、特に力を入れてきた雇用対策は何か。

**答** 市内企業の人手不足の解消や活力ある地域社会の実現を目指し、55歳以上の高年齢者の活躍を支援する生涯現役促進地域連携事業に注力した。

7月の開始以降、11月末時点で既に261人が人材バンクに登録し、うち20人が企業見学会などを通じ実際に就労するなど、目標を上回る成果が出ている。

**問** 雇用対策事業の今後の方向性と令和2年度の意気込みは。

**答** 今後も、就職協定のあり方や外国人労働力の活用など、雇用を取り巻く環境の変化に対し最新の情報収集に努め、機敏に対応していく考えである。

また、生涯現役促進地域連携事業などを通じ「年齢に関わらず女性に広く活躍してほしい」との高い企業ニーズを受け、令和2年度は、これまでの各種事業に加え、女性の復職支援にも注力した全世代型の雇用対策事業に全力で取り組む。

# 一般質問

12月定例会で一般質問をした議員（質問順）

坂澤博光／吉岡健／津田忠孝／岩田紀正／永治明子／波多野こうめ／小島博彦／古川明美／指宿真弓／杉山元則／大竹大輔／瀬川利生／黒田昌弘

市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針などを、各議員が市に対して質問しました。その一部を紹介します。

## 災害に備え防災ハンドブックを活用

ハザードマップは令和2年度に改定

**問** 防災ハンドブックの地域への浸透状況は。

**答** 平成25年に全戸配布し、現在は転入者や希望者への配布を行っている。

平成30年の市民満足度調査では「災害用備蓄品を準備している世帯の割合」が60・4％と、平成26年の調査より3・2ポイント増加した。

また「一次避難所を知っている市民の割合」は90・1％と高く、一定程度は浸透していると考えている。

**問** 防災ハンドブックの活用に向けた取り組みは。

**答** 広報紙への特集記事掲載のほか、自主防災訓練や出前講座、地域の防災リーダー

を養成する防災ひとづくり講座などで説明している。

**問** 水防法の改正に伴うハザードマップの改定スケジュールは。

**答** 県は、6月に新境川と大安寺川の浸水想定区域を公表した。

現在、市では全ての河川の浸水想定区域の合成図の作成と、指定緊急避難場所などの適正調査を行っており、令和2年度に改定し、全戸配布する予定である。

**問** 木曽川右岸（鵜沼宝積寺地内）の護岸整備の進展状況は。

**答** 国は、平成26年度までに全体計画1200mのうち

ち800mの区間を整備した。残り400mの区間については、11月に市と地元自治会で国に対し要望を行ったところ、整備に向けて設計を見直すとの回答があった。

## 橋への落書き

**問** 9月に発生した各務原大橋への落書きの状況と除去にかかる費用は。

**答** 落書きはフィンバック部分に5カ所、上中屋側のアプローチ橋に2カ所あり、市は警察に被害届を提出した。

また、今回の落書きの除去にかかる費用は、約110万円と見込んでいる。

**問** 落書きを防止するための対策として、防犯カメラの設置や壁面アートなどを行う考えは。

**答** 防犯カメラの設置は、プライバシー保護の問題も

あるため、関係機関と協議しながら検討していく。

壁面アートは、落書き被害が減少するなどの有効性が報告されていることから、両岸のアプローチ橋をイベントや企画に合わせた展示フィールドとして活用することが考えられる。

また、事後的な対策として、落書き防止の塗料でコーティング処理することも検討していく。



落書きが発見された各務原大橋のフィンバック部分

## 新総合体育館の建設を本格的に検討へ

基金を創設し財源を確保

**問** 老朽化や使い勝手の観点から、新総合体育館の建設に向けた考えは。

**答** 総合体育館は完成から36年が経ち、老朽化が進んだことに加え、夏季に使用する場合に熱中症対策を行う必要性があることや、正規の大会の規格に合わないなど、市民のスポーツ需要に十分に対応できない状況も続いている。

さらに、駐車場が狭く、利用者だけでなく近隣住民にも迷惑をかけている。

市民の健康の保持・増進、スポーツを通じた交流や地域活性化のためには総合体育館は必要不可欠であるため、今後、新総合体育館の建設を本格的に検討していく必要がある。

**問** 基金創設も含めた財政面の課題と考える。

**答** 新総合体育館の建設には用地費や建設費を含めて数十億円の事業費が必要になると見込んでいる。

新庁舎建設の財源には一定の



竣工から36年が経過した総合体育館

めどがつき、学校施設整備の財源も着々と積み立てていることから、市民の健康の増進に寄与し、防災機能をも備えた新総合体育館の建設について財政面での準備を始める時期に考えている。

今後、基金を創設し、財源の確保に努めるとともに、早い時期に場所や規模、機能などの検討を行い、概算事業費を確定させ、基金の積立額や市債など具体的な財源の検討をしていく。

## 災害発生時の

予算編成

**問** 一般会計予算に計上される予備費の額と用途は。

**答** 不測の事態に対応するため、毎年度5千万円の予備費を計上している。

平成30年度は、台風による倒木処理やブロック塀の改修などに2640万9千円を充てた。

**問** 災害発生時、議会を開く余裕がなく予備費を超える額の予算編成を要した場合の対応は。

**答** 予備費も含めその時点の予算で対応するが、それでも対応できない場合は補正予算を編成し、法に基づいた専決処分（議会の議決の前に市長により決定）を想定している。

その場合、後に開かれる最初の議会で専決処分を報告し承認を求める。

## 女性視点での

避難所運営

**問** 避難所運営マニュアルに、運営組織に女性を入れることを明文化しては。

**答** 国や県が公表しているガイドラインでは、女性の視点を避難所の運営に反映するよう示されており、本市の避難所運営マニュアルでもその内容を記載していく予定である。

国や県が公表しているガイドラインでは、女性の視点を避難所の運営に反映するよう示されており、本市の避難所運営マニュアルでもその内容を記載していく予定である。



避難所運営を想定して行われた地域防災訓練

**問** 防災備蓄品として常温で使用でき、お湯で溶かす必要がない乳児用液体ミルクを導入する考えは。

**答** 乳児用液体ミルクの賞味期限は長いものでも1年程度のため、備蓄した場合、頻繁に更新が必要となる。

そのため、本市では災害時応援協定先の事業者の流通備蓄による調達を予定している。

## 小中高を併せ持つ特別支援学校を検討へ 肢体不自由などの障がいがある児童生徒も

**問** 乳幼児から高等学校卒業までの一貫した特別支援教育に対する本市の考えは。

**答** 就学前から一貫した特別支援教育を推進することは大変重要と考えており、本市では、就学前の早期支援体制を充実させている。

乳幼児の療育支援を行う福祉の里などでは、一貫した指導体制を確立するため、支援内容を記録したプロフィールブックを作成し、小中学校では、個別の教育支援計画と指導計画を作成している。

このようにすることで、保育所や幼稚園と小学校、小学校と中学校、中学校と高等学校や特別支援学校の間で、障がいのある児童生徒の詳しい状況を引き継ぐことができ、それを指導に生かせるよう努めている。

**問** 市立の特別支援学校の規模拡大の必要性は。

**答** 本市には、知的障がいがある生徒を対象とした高等部はあるが、肢体不自由の児



市立各務原特別支援学校（那加雲雀町）

童生徒や小中学部の児童生徒を受け入れる特別支援学校はない。市外の特別支援学校への通学は遠隔となり、本人や保護者の身体的・精神的負担が多いため、市は県に対して市内への設置を要望し続けてきた。

しかし、県は「子どもかがやきプラン」に基づき、計画的に整備を進め、県内に20校の県立学校の整備が完了している。

そのため、今後は市立の学校の設置を前向きに推進していく。

## 市長の海外出張による トップセールス

**問** 海外出張によるトップセールスの目的と成果は。

**答** 国内外問わず、本市で活動し、活躍する企業をトップセールスという手段で支援することは市長に課せられた使命と考える。

特に海外では、首長自身が出向くことで信頼度が増し、よりベストな関係を構築することができる。

例えば、平成30年にリニューアルオープンした宇宙博が、米国スミソニアン国立航空宇宙博物館やフランスのル・ブルジェ航空宇宙博物館など海外の名だたる博物館と短期間で連携・協力関係を構築できたのも県知事とともにトップセールスを力強く行ってきた結果であると考えている。

**問** 今後のトップセールスの考えは。

**答** トップセールスは市長にとって対話の一つであり、今後も市長自ら先頭に立ち、あらゆる事案に全力で取り組んでいく。

**問** 台風や豪雨などが予測される場合の市長の出張についての考えは。

**答** 出張を行うかの判断は、公務の内容や想定される被害の状況などを確認しながら、その都度、慎重に判断をしている。

なお平時より、災害の発生が予測される場合や発災時において、迅速に対応できるよう指揮命令系統を確立している。

市長不在時に災害が発生した場合、あらゆる手段で職員と連絡を取り、状況の把握に努め、適切な指示を行うよう最善の対応を行っている。



米国で意見交換を行う市長

## 各務原市の医療体制

### 救急医療と地域医療を維持

**問** 本市の救急医療体制の現状は。

**答** 現在、市内には救急車の受け入れができる救急告示医療機関が4力所ある。

平成30年には、救急搬送は5683件あり、その約半数の2791件は東海中央病院に搬送した。

残りの半数は救急患者の症状や通報のあった現場により、県総合医療センターや近隣市町の医療機関へ搬送している。



迅速な救急搬送で医療機関へ

**問** 東海中央病院への負担金をどのように総括するか。

**答** 東海中央病院には、救急業務高度化推進事業として、救急業務に関して年間5千万円を支出している。

また当該病院は、施設・設備の老朽化などに伴い、平成22年度に全面改築を行った。

改築にあたり、安全で快適な療養環境整備と高度な医療サービスを提供を促進し、地域医療を充実させるため、平成20年度から令和元年度までの12年間で30億円の負担金を支出してきた。

市から改築に伴う負担金を支出するにあたっては、ベッド数不足の解消やICUの新設、高度医療機器の共同利用、人工透析施設の充実などの要望を行っており、それらはおおむね実施されていると考えている。

**問** 本市が東海中央病院に求める役割は。

**答** 本市には市立病院がなく、東海中央病院が唯一の総合病院として、医師会や地域の

病院・診療所と連携して地域医療を支えている。

求める役割としては救急医療体制の確保であり、高齢化社会の進展などによって搬送件数が年々増加している中、現在の受入体制を維持し、さらに強化することが重要と考えている。

**問** 東海中央病院に対する今後の方針は。

**答** 独自の経営努力による運営を求めつつ、救急医療体制と地域医療体制を維持するため、高度医療機器の購入や医師・看護師など救急医療従事者に対する支援を検討している。

### フレイル予防

**問** 平成31年4月に立ち上げた「フレイルチェック検討委員会」での結論は。

**答** 検討委員会では、理学療法士や臨床心理士などのほか地域住民も参加し、本市が目指すフレイル予防体制をさまざまな視点から議論した。

その結果、フレイル状態を判断する指標として、運動や食習慣、社会参加の状況などから総

合的に健康状態をチェックするものと、体を動かしながらフレイル状態を把握するという、2つの本市独自の指標を策定することとなった。

**問** 令和2年度に予定しているフレイル予防の取り組みは。

**答** 検討委員会の結論を踏まえ、フレイル測定を行い、フレイルを予防することの重要性を広く住民へ周知する役割を担う「フレイル予防サポーター」の養成と、市内の2力所で行う、フレイルチェック大会の開催などを予定している。



「フレイル」とは？

## 子どもの貧困対策計画

子どものみらい応援プランに合わせて策定

**問** 平成30年度に行った子ども調査（貧困調査）の内容は。

**答** 市内の小中学校に通う小学1年生の保護者、小学5年生の児童と保護者、中学2年生の生徒と保護者を対象に調査を行った。

なお、この調査では世帯全体の手取り収入を世帯人数で調整し、一人当たりの所得が122万円未満の子どもの割合を「子どもの貧困率」として算出したものである。

**問** 子ども調査の結果、どのような課題があると考え

**答** 本市の子どもの貧困率は6.7%で、県の7.2%に比べ低い状況であったが、特にひとり親世帯がより経済的に厳しい傾向があると分かった。

また、学年別に見ると、子どもの年齢が低いほど貧困率が高くなっている。

これらのことから、子どもの貧困対策は就学前から取り組む

必要があり、困難を抱える家庭を早期に発見し、継続的に関わることで、問題を確実に把握し、必要な支援につなげることが大切であると考えている。

**問** 子どもの貧困対策計画を策定する考えは。

**答** 現在策定中の「子どものみらい応援プラン」に合わせて策定し、子どもの貧困対策に取り組んでいく。

**問** 支援の充実に向けた相談体制の多様化として、新たにSNSを活用した相談などを検討してはどうか。

**答** 今後、子どもの貧困対策に対する施策を周知するため、分かりやすくまとめたパンフレットの作成・配布を検討している。

SNSを活用した相談は、若い方を中心に身近に利用されている新たな手段として効果が期待できるが、運用方法や対応する専門職員の確保などに課題が考えられるため、今後導入に向け調査・研究していく。

## 安全な学校給食の提供

**問** 学校給食に使われているパンの安全性は。

**答** 学校給食用のパンは、県学校給食会が一括で仕入れた小麦をパン製造会社に供給し製造されている。

その小麦の50%は県内産を使用し、その他は輸入小麦であるが、輸入の際に国で厳密な検査を受けており、その検査基準に適合したものを使用している。

今年度、県学校給食会においても検査し、安全性を確認している。



給食を食べる子どもたち

## 教育センター「すてつぷ」設備と運営

**問** プライバシー保護のための設備改修など、今後の計画は。

**答** 教育センター「すてつぷ」は中央図書館4階に開設して以来、相談件数の増加や、教職員向けの研修内容を拡充していることもあり、施設のさらなる充実が必要と考えている。

プライバシーに配慮した相談室への改修と増設や、教職員の研修施設としてのより使いやすい配置への変更を検討している。あわせて、トイレの洋式化も検討していく。

**問** 「すてつぷ」の休業日を中央図書館の休館日に合わせてはどうか。

**答** 図書館の休館日と合わせると、平日の休業日が多くなるため、学校と連携した研修業務に支障を来すことから困難であると考えている。

しかしながら利用状況として土曜日の相談件数が多くあるため、休日の相談体制の充実は課題の一つであると考えており、今後検討していく。

# 調査の報告

今後の市政に反映させていくため、委員会ごとに全国の先進事例を調査しています。

## 議会運営委員会

災害時における議会と議員の対応について、広島県呉市と広島市を視察した。

災害発生時、議員と市災害対策本部との情報連携を効率的に行い迅速な対応ができるよう、呉市では平成28年2月、広島市では平成27年4月に議会の災害発生時の対応要領を策定した。議員も一人の市民として災害復旧作業などで地域を支えなければならず、その中で市民に情報を正しく伝え、現状報告していくことが大切になってくる。

本市も災害発生時の対応要領を策定するならば、市との協議や災害対策との整合性を図らなければならぬと考える。

そのほか、呉市の市議会議員政治倫理条例と広島市の選挙公報発行条例についても視察した。

## 市議会だより編集委員会

見やすい紙面や読みたくなる記事作りなどの工夫を行っている香川県坂出市を視察した。

表紙は淡い色が使われ、手に取ったときに柔らかい印象を受けるとともに、中の紙面は大きな文字が使われ読みやすかった。掲載する情報量と読みやすい文字量とのバランスは重要なため、本紙でも両立できるように、さらなる工夫が必要である。

また、坂出市は過去、市内の高校に表紙写真の撮影を依頼しており、主権者教育や若者の政治への意識向上などの点で非常に良い効果があると感じた。

今後、本紙においても若者をターゲットにした工夫を考えていきたい。

そのほか、広島県廿日市市を視察した。

## 調査視察 状況

(平成31年1月～令和元年12月)

本市の特色ある施策について全国の地方議会から視察調査にお越しいただきました。視察事項と団体名は次のとおりです。

### 空き家リノベーション事業・空家対策事業

- 北海道小樽市 ▼ 秋田県能代市
- 山形県東根市 ▼ 福井県勝山市
- 東京都板橋区 ▼ 茨城県日立市
- 埼玉県三郷市 ▼ 奈良県葛城市
- 島根県出雲市 ▼ 熊本県水俣市
- 宮崎県都城市 ▼ 福岡県太宰府市

### シティプロモーション推進事業

- 北海道千歳市 ▼ 秋田県能代市
- 山形県東根市 ▼ 群馬県藤岡市
- 神奈川県小田原市

### 学びの森官民連携型 賑わい拠点創出事業

- 北海道恵庭市 ▼ 栃木市
- 大阪府大東市 ▼ 宮崎県都農町

### かかみがはら寺子屋事業2・0

- 神奈川県小田原市 ▼ 兵庫県洲本市
- 香川県善通寺市

### その他の事業

- 子ども館 ▼ 兵庫県洲本市
- 新地方公会計 ▼ 千葉県袖ヶ浦市
- 緑の基本計画 ▼ 静岡県菊川市
- 北清掃センター ▼ 埼玉県狭山市
- ドローンによる橋梁点検 ▼ 群馬県太田市
- シニアライフ応援サイト ▼ 宮崎県都農町
- 市営住宅のエレベーター設置 ▼ 長崎市



視察受け入れの様子

# 市民の声

## こんな街が いいな！



### 「まつり」から 「防犯」の街

鈴木信正さん（川島松倉町）

「こどもなつまつり」は、こども園のお父さんを中心に地域の各種団体や企業の協力を得て、川島地区で平成 30 年から始まりました。

8 月の第 4 土曜日に行われ、昨年無事に第 2 回を終えたところです。

「まつり」は、地域の方々に関わっていただき（作る側・遊ぶ側など）、知り合いを多く作れる場にしたいと考えています。

子どもを犯罪から守るのは、地域の目が一番の効果だと思っているので、「まつり」でできた繋がりを通して、守り助け合う街になればいいです。



### 都市景観は 市民の協働作品

岩崎英治さん（緑苑南）

まほろばを求め、ようやくこの地に落ち着いたのは三十数年前でした。

光栄にも、各務原市の都市景観に関わったご縁で、この地の豊かな自然環境、歴史、文化などに触れる機会を持つことができました。

「まちはみんなで」の意識のもと、地域全体をより美しくという目標に向かってルールや仕組みを作り、お互いの協働による活動を意識してきました。

これからも、自然環境を生かしつつ、個性的な街となるよう願っています。



### 子どもたちがスポーツ に参加しやすい街

阿部真也さん（鵜沼古市場町）

小学 3 年生だった私の息子がスポーツ少年団に参加して 3 年が経とうとしています。

チームの子どもたちはとても体力がつき、何よりも礼儀、あいさつが身に付きました。

スポ少を通じ、監督やコーチ、保護者の叱咤激励があったからこそ、一緒に喜んだり泣いたりできました。

そんなかけがえのない時間をもっとたくさんの親や子どもに体験してほしいです。

親も子ども一生懸命になれるスポ少が、もっと身近に感じられる街になるといいと思います。

## Q&A 教えて！議長・副議長の役割

Q. 議長って何をしているの？

A. 本会議の進行役のほか、国などへの要望や市議会を代表して各種行事・会議に出席します。

Q. 副議長って何をしているの？

A. 議長の仕事を補佐し、議長の不在時に議長の代わりをします。

Q. 議長と副議長ってどうやって決まるの？

A. 市議会議員の中から選挙で選ばれます。

## 議会を傍聴 してみませんか？

### 3 月定例会の予定

|                        |            |
|------------------------|------------|
| 2 月 18 日 (火)           | 開会         |
| 3 月 3 日 (火) ～ 4 日 (水)  | 質疑、代表・一般質問 |
| 3 月 9 日 (月) ～ 12 日 (木) | 常任委員会      |
| 3 月 17 日 (火)           | 閉会         |

### 市議会だより編集委員会

｜委員長｜水野盛俊 ｜副委員長｜水野岳男  
｜委員｜古川明美 塚原甫 小島博彦 指宿真弓

市議会の詳しい情報は各務原市公式ウェブサイトからご覧ください。

各務原市議会

検索



かかみがはら  
市議会だより

｜発行｜各務原市議会 岐阜県各務原市那加桜町 1-69  
｜電話｜058-383-2001 ｜編集｜市議会だより編集委員会

環境保護のため、  
植物インキを  
使用しています。

